

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本競技会は2023年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項(本注意事項)により実施する。本競技会要項により参加するパラ競技者についても競技規則の適用は同様とする。ただし障がい特性により特別な配慮がされる場合は、2023World Para Athletics(WPA)競技規則による。パラ競技者についてはスタートリストの氏名の後に障がいクラスの注記がある。

### 2 新型コロナウイルス等感染拡大防止について(競技者及び来場者に関して)

- (1) 感染症対策については、各自で感染予防に努めること。
- (2) 来場にあたっては、3つの密(密閉、密集、密接)を避けた行動を推奨する。
- (3) マスクの着用については個人の判断に任されているが、人が密集する場所では、着用を推奨する。
- (4) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中及び快復後十分な時間を経過していない者、発熱、咳嗽等の症状がある者は競技会への参加を、もしくは競技会場において観戦しないこと。
- (5) こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を励行すること。
- (6) 日々の体調管理を推奨する。

### 3 受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション(TIC)にて行う。受付の際には、アスリートビブス、プログラムを配付する。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、所属等)があった場合に遅くとも出場する競技の60分前までにTICに申し出ること。記録確定後の訂正(賞状・記録証の訂正を含む)には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- (3) プログラムは、残部がある場合に限り、9時30分よりTICにて販売する。(1部 500円)
- (4) 記録証は1部300円で発行する。希望者は、15:20までにTICに申し出ること。

### 4 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは競技場内で行うことができる。競技役員の指示に従い、(競技運営上、一時的に制限することがある。)指定された場所・時間の範囲内で各々が事故防止に万全を期して行うこと。
- (2) 競技場内(競技区域内)に入場できるのは、ウォーミングアップの際についても本競技会に参加する競技者と小学生の指導者・引率者のみとし、小学生以外の指導者・引率者等の立ち入りは認めない。  
※小学生の以外の指導者・引率者等は競技場内のスタンドから助言(指導)を行うこと。
- (3) ウォーミングアップを競技区域内で行う際の入退場は100mスタート側からのみ可とする。
- (4) トラック競技のウォーミングアップは9時45分までトラック全周を使用してよい。12時以後は競技役員の指示に従ってバックストレートで行うことができる。
- (5) フィールド競技のウォーミングアップは競技開始前に各競技実施場所で競技役員の指示に従って行うこと。

### 5 招集について

- (1) 招集は100mスタート付近、ダッグアウト内に設ける招集所にて行う。
- (2) 競技者は定められた時間内(タイムテーブル参照)に招集所で競技者係による招集を受けること。
- (3) 招集の際、アスリートビブス・靴・スパイクピンのチェックを行う。また、トラック競技に出場する競技者は腰ナンバー標識を受け取ること。

- (4) 代理人が招集を受けることは認めず、招集完了時刻に遅れた場合は競技に出場できないので、時間を厳守すること。

## 6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスおよび腰ナンバー標識、安全ピンは主催者が用意する。
- (2) アスリートビブスは配付されたままの大きさと、胸・背の四隅をしっかりと止めること。跳躍競技に出場する選手は胸・背のどちらか片方だけでもよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を競技者係で受け取り、ランニングパンツの右側上部、記載の数字が身体の真横の位置となるように注意して付けること。
- (4) ガイドランナー用のビブスは各自で持参し、招集所でチェックを受けること。

## 7 競技区域への入退場について

- (1) 競技場内への入退場はすべて競技役員の手配に従うこと。
- (2) トラック競技ではフィニッシュ後、フィニッシュライン脇の建物出入口からスパイクを脱いで、スタンド下の廊下を通過して更衣室に戻る。

## 8 競技について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順はプログラムに示した順とする。
- (2) セパレートレーンを使用する競技は、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (3) 800mのスタートはオープンレーンで行う。
- (4) 走幅跳、ジャベリックスロー、ジャベリックボール投の試技は1人3回とする。
- (5) グラウンド内は、原則として全て競技区域とする。競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外の競技区域への立ち入りは、競技運営に支障をきたす恐れがあるため禁止する。
- (6) 従って、競技中の助言(指導)は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。グラウンド内からの助言(指導)は、審判長による警告(イエローカード)及び除外(レッドカード)の対象となる。

## 9 用器具について

競技用器具は、主催者が用意したものに限る。

## 10 競技用靴について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクピンの長さは、9mm以内とし、スパイクピンの数は11本以内とする。
- (2) 競技用靴の靴底の最大の厚さは以下の通りでなくてはならない。ただし、小学生については対象外とする。

トラック種目(800m未満)	20mm
トラック種目(800m以上)	25mm

フィールド種目：日本陸上競技連盟から発出された、TR5.2の適用除外措置を適用する。

- (3) 使用された靴に関し、審判長が確認のため疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

## 11 更衣室について

2A・2B更衣室を女子用、3A・3B更衣室を男子用とする。更衣のみ行き、荷物を置かないこと。

## 12 ドーピング・コントロール・テストについて

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (3) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者

の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイトからダウンロードできる。（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。

- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

### 13 その他

- (1) 2023年度の日本陸上競技連盟競技規則修改正点について、特に注意すること。
- (2) スタンドでの盗難・置き引きには各自が十分に注意すること。主催者は一切の責任を負わない。
- (3) 傷害・紛失・その他の事故やトラブルについて応急処置を除き主催者は一切の責任を負わない。
- (4) 各競技実施場所への入場は必ず競技者係の誘導に従うこと。
- (5) 本部前は通行禁止とする。また、セーフティコーン設置場所には立ち入らないこと。
- (6) 各自が出したゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (7) 競技場内の整備に努め、帰るときは自席周辺の清掃を行うこと。
- (8) 届けられた遺失物については、TICで競技終了時まで保管する。
- (9) その他不明な点は競技者TICに問い合わせること。**

東京トラック&フィールドフェスティバル 2023 の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。  
競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。



競技会コード 23 13 0007 競技場コード 132090
------------------------------------